

Book start

幸せな 絵本の 時間を

いなべ市のブックスタートは今年で 20 周年

いなべ市では、生後 6 カ月の全てのお子さんに、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントしています。市内 5 カ所の子育て支援センターで実施中！来館した親子（対象者には個別通知）に、民生委員や子育て応援団が読み聞かせをします。親子で楽しい時間を過ごしてみませんか？ 問 母子保健課 ☎ 86-7770

1992 年にイギリスで
始まったブックスタート



ブックスタート
当日の様子



応援団さんと「こんにちは！」



最初にわらべ歌でリラックス



絵本が 2 冊入ってる！



触れ合いタイム♪



育児の困りごとはありませんか？

楽しそうに反応しました



「楽しそうに反応して目で追っていたので、家でも読み聞かせしてみたいと思いました！子育て応援団さんとも話せて良かったです」
伊藤 星さん 風慄さん

触れ合いのお手伝いを



「親子の触れ合いの時間のお手伝いができれば。ブックスタートをきっかけに子育て支援センターへ来てもらえたらうれしいです」
日紫喜 綾子さん
安藤 美恵子さん

● ● ● 触れ合いの中に絵本がある

いなべ市の特徴は、ブックスタートを子育て支援センターで行っていることです。センターは、遊びながら同じ月齢の子の保護者や地域の人と関わり、生の声で情報交換ができる場所。緊張しながら来た人も、帰るころには保護者同士で話が盛り上がっていることも！ぜひ、育児の息抜きに気楽な気持ちで来てください。

ブックスタートでは、子育て応援団さんが保護者からの質問に親身になって答

えている姿もよく見られます。まさに近くで子育てを見守る存在になっています。

ブックスタートは、赤ちゃんに絵本を読んで聞かせる「お勉強」ではありません。絵本は、あくまでも触れ合いのための「ツール」。ブックスタート中、ひざにのっている赤ちゃんは、みんなに見守られて「大切に育てられている」と感じているように見えます。そうした触れ合いの中に絵本があります。



員弁子育て支援センター
なかよしひろば
保育士 岡崎 よしみ

気軽に
遊びに来てね

子育て支援センター

子育て支援センターは、
就園前のお子さんと保護
者が気軽に遊び、
交流できる場です。

